

福島県男女共生センター図書室だより

第 85 号
2022. 6. 20

ライブラリー

散 歩 道

今月のテーマ

新たな時代に向けて

— 希望と幸せを願って!! —



「明るい覚悟」—こんな時代に—

落合恵子

朝日新聞出版

本書は、「一冊の本」連載（2018年1月～2020年3月）を加筆修正したものです。

私は、落合恵子さんといえば文化放送セイ！ヤングのレモンちゃん時代が思い出されます、その落合さんももう77歳という、感慨深いものがあります。

原発反対運動、クレヨンハウス、母の介護など活動を重ね、経験を重ね、年を重ねた著者ならではのエッセイ集です。

「明るい覚悟」とは、「老いや衰えの最中にありながら、さほど多くは残されていない明日に向けての自分との約束」という意味。心身共に衰えを感じている中でどのような人生を歩んで行けば良いのか、自分にとって大事なものを、自分が望むものを、毎日を深く暮す術が、今も心に響く22冊のとおきの絵本と共に紹介されています。（K. M.）

分類番号 2201 コ

「男性の育休」—家族・企業・経済はこう変わる—

小室淑恵 天野妙

PHP 研究所

男女平等の時代、そして男女雇用機会均等法や男性育休義務化に伴い共働きの家庭にとっては、子育てにも男性がかかわることは当たり前になってきています。しかしながら、男性が育児休暇を取得している割合は7%台です。

著者は、「男性育休がもたらす様々なメリット」の中で、『『男性の家庭進出』が進むほど、出生率が増加する』と述べています。男性が家事や育児にかけける時間が長いということは、妻を物理的にも精神的にもフォローし、子どもにとってもメリットが大きいと思いました。最近、コロナ禍で在宅ワークが多くなり、家庭での男性の役割も変化しているようです。

更に、会社にとってもメリットがあるようです。育休は社員が会社を休むため、会社にとって本当に良い効果があるのか、と少々疑問に感じましたが、時間内で成果を上げる努力をしたり、職場以外での経験を積むことで、多様な価値観が育ち、会社のイノベーション創出のきっかけになると言うのです。また、男性が育休をとりやすい環境は、会社のイメージもよくなり、優秀な若手人材確保にもつながるため、今では会社が積極的に推奨しているようです。

育児はその時にしか経験できないことです、子どもと一緒に遊んだり、笑ったり、楽しい思い出をたくさん作ってください。

（T. Y.）



分類番号 2206 シ

「女性経営者100人 人生を変えたことば」

女性経営者エメラルド倶楽部 代表 菅原智美
カナリア書房

著者は、「女性経営者が活躍する社会を創りたい！そういう想いからこの本を創りました。」と本の「はじめに」に書き出しています。

私の周りにも女性経営者はいます、と言っても「知っている位」で、その人がどのような思いで事業を行っているのか、どんな苦労をして今があるのか、など伺ったことはありませんでした。

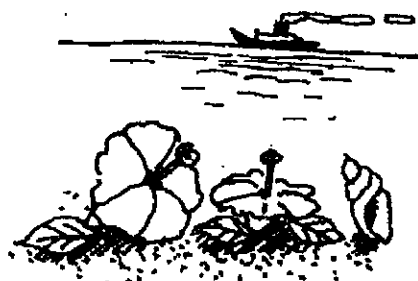
著者は、「人との出会い、そして言葉により、人生は変わります。私もそうでした」と述べています。

この本では、女性経営者100人に聞いています、例えば、睡眠時間は？お酒の量は？好きな男性のタイプは？などと、女性経営者にアンケート形式で答えていただいています。本人から直接回答していただいているので、本人の素顔や意外な面がわかり楽しく読むことができます。

最初の質問は、「1時間以内に消えてしまう100万円が目前にあったら何に使いますか？」です。皆さんは何に使いますか？回答は大きく5つのカテゴリに分けられ、1位は「投資・宝くじ、競馬・株など」、2位は「友人、社員とばつと飲み会」、3位は「会社の資金として使う（仕入れ・資金繰など）」、4位は「寄付」、5位は「旅行（海外）」、6位「その他」でした。

私自身はどうしようかな～と考えた時、「海外旅行か国内旅行」したいなあと思いました。コロナ禍で活動が制限され、旅行もままならない昨今、テレビの画面から映し出される国内の山々や季節の花についつい見入ってしまうからです。

女性経営者の話を読んで参考にできること、前向きになれることがきっとありますよ。参考になる一冊です。（T. Y.）



分類番号 4203 コ

「眠れぬ夜はケーキを焼いて」

午後

KADOKAWA

本書は、Twitterで大人気の午後（ごご）さんが発信されたものを書籍化したものです。

コミックエッセイ・まんが、いや？レシピ本と思うほど、美味しそうなケーキをひとつずつ食べて行くようにサクサクと読み進めていけました。

ケーキやクッキーを焼く匂いまで感じられるような、午後さんの優しいイラストと文章が、じんわり、じんわり心に染みてきました。

美味しそうだけでなく、少し生きづらそうな午後さんの思い、そんな思いで、夜な夜なケーキを焼く姿がたまらないのですが、ケーキを作ることは、午後さんが、無理なく、優しく前向きになるため、そして自分とじっくり向き合うための方法だったのですね。

午後さんは、「大変なことは多いけど、これだけ沢山のケーキを作れるならきっと大丈夫、そう思うのです」と。

明日を頑張るため、自分の心にやさしく寄り添って甘～く包んでくれるような一冊でした。（K. M.）

分類番号 1203 ナ J

「ルワンダに教育の種を」

—内戦を生きぬいた女性・マリールイズの物語—

中地フキコ

かもがわ出版

著者は元小学校教員です。ルイズさんの講演で出会った言葉に心動かされ、彼女の生き方を知ってほしいと願い本にまとめました。

「生きていれば、また立ち上がることができます。生きていれば、学んだことがいつでも助けてくれます。共に生きようと願えば、安心して生きていくことができます。」主人公カンベンカ・マリールイズさんの言葉です。

1994年4月のルワンダ内戦に巻き込まれたルイズさんは、教育を受けたおかげで生き抜いたと語ります。女性が教育を受けることが難しい社会状況のなかで学ぶ喜びを得、教育現場で出会った日本人との交流・支援を糧に、ルワンダに教育の種を蒔く人としてエネルギーに活動しています。何ものにも代えがたい平和を大切に、戦争のない世界を望むという思いを、命の叫びとして届けたい一冊です。（S. S.）

☆図書室から本の紹介をします☆

番号	書名	著者名	出版社	分類
1	もう空気なんて読まない	石川優実	河出書房新社	1101 イ
2	午後には陽のあたる場所	菊池桃子	扶桑社	1202 キ
3	九十歳のラブレター	加藤秀俊	新潮社	3202 カ
4	妻が口をきいてくれません	野原広子	集英社	3202 ノ
5	息子のトリセツ！	黒川伊保子	扶桑社	3203 ク
6	20歳の自分に教えたいお金のきほん	池上彰 「池上彰のニュースそう だったのか！」スタッフ	SBクリエイティブ	J4201 イ
7	女ひとり、家を建てる	ツレツレハナコ	河出書房新社	4203 ツ
8	飯舘村からの挑戦 自然との共生をめざして	田尾陽一	筑摩書房	S4207 タ
9	夜明けのすべて	瀬尾まいこ	水鈴社	6102 セ
10	せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	キース・ヴルー 石井睦美	光村教育図書	6108 ネ

利用ガイド

◎利用時間

9:00~20:00

(休館日 前日 9:00~17:00)

◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話
の使用はご遠慮ください。

編集後記

ここボランティアルームからは、青い空に若葉が眩しく、時折ウグイスの声がして、とてもどかな光景が見えております。

どこかで、戦争があり、熱波で水や食料が不足し、コロナで町が封鎖されているなど、少しも感じません。

これから先の時代、コロナや戦争を機に、今までとは違う新しい世界が広がっていくのでしょうか。

いつまでも、青い空、この自然に癒されながら暮らしていきたいものです。

ハンモックに揺られながらお気に入りの一冊を！

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)